

## 「介護の日」イベント 構成

～「介護の日」について～

厚労省においては、“介護について理解と認識を深め、介護従事者、介護サービス利用者及び介護家族を支援するとともに、利用者、家族、介護従事者、それらを取り巻く地域社会における支えあいや交流を促進する観点から、高齢者や障害者等に対する介護に関し、国民への啓発を重点的に実施するための日”として、「11月11日」を「介護の日」と決めた。

※平成20年7月27日の「福祉人材フォーラム」において、厚生労働大臣より発表があった。

- (1) 開催日 平成22年11月11日(木) 13:00～15:00
- (2) 主催 愛媛県老人福祉施設協議会／愛媛県地域包括・在宅介護支援センター協議会
- (3) 後援 愛媛県／松山市／愛媛県社会福祉協議会
- (4) 開催場所 ① 大街道(一番町入口付近) } 2か所  
② いよてつ高島屋前付近 10名 }
- (5) 内容 ① 上記の2か所で、チラシの配布(高島屋前は、なくなり次第大街道へ)  
② 大街道(一番町入口付近)にブースを設置し、相談コーナーと高齢者疑似体験コーナー(白内障体験)を設ける。  
③ プラカードを先頭に、育英幼稚園児(約100名)による鼓笛隊パレードを行い、後方から“のぼり”を持ったスタッフ(約28名)がチラシ配りを行う。  
(大街道1番町口よりスタート。)  
④ 当日スタッフは、スタッフジャンパーを着て、チラシ配布を行い「介護の日」をアピールする。  
⑤ チラシの配布場所には、“のぼり”を立てる。  
⑥ 各施設でも“のぼり”を施設の入口等に立て、介護の意義や重要性についての周知・啓発活動を行ってほしい。  
⑦ ストリートビューの放映。
- (6) 当日スタッフ ① 県老施協 正副会長・理事 【13名】  
② 県老施協(中予地区)会員施設 【17名】  
③ 各地区老施協 21世紀委員 【18名】 老施協計 48名  
④ 県地在協 【4名】  
⑤ 介護福祉士会 【4名】 協力者計 56名
- (7) 準備物 ① のぼり(40本)…前年度制作分  
② スタッフジャンパー(50枚)…前年度制作分  
③ ティッシュ(約3,500個)…前年度制作分  
④ クリアファイル(3,000枚)…今年度制作  
⑤ チラシ(3000部)…今年度制作  
⑥ お菓子詰め合わせ(幼稚園児分100個)…幼稚園に贈呈